

チャレンジ鹿児島労働局（20年1月）

鹿児島労働局

〒892-0816 鹿児島市山下町13-21

099-223-8275

URL <http://www.kagoshima.plb.go.jp>

12月の有効求人倍率は0.58倍で前月と同水準

鹿児島県の12月の有効求人倍率（季節調整値）は0.58倍（前月0.58倍）と、前月と同水準となりました。また、新規求人倍率（季節調整値）は0.086倍と前月を0.02P下回りました。

新規求人数は前年同月比7.7%の減で5か月連続で減少しました。産業別では卸売・小売業（2.5%増）が5か月ぶりに増加しましたが、建設業（39.7%減）が5か月連続、医療・福祉（3.6%減）が3か月連続、サービス業（9.9%減）が2か月連続で減少し、製造業（2.2%減）、運輸業（13.3%減）、飲食店・宿泊業（6.2%減）も減少に転じました。

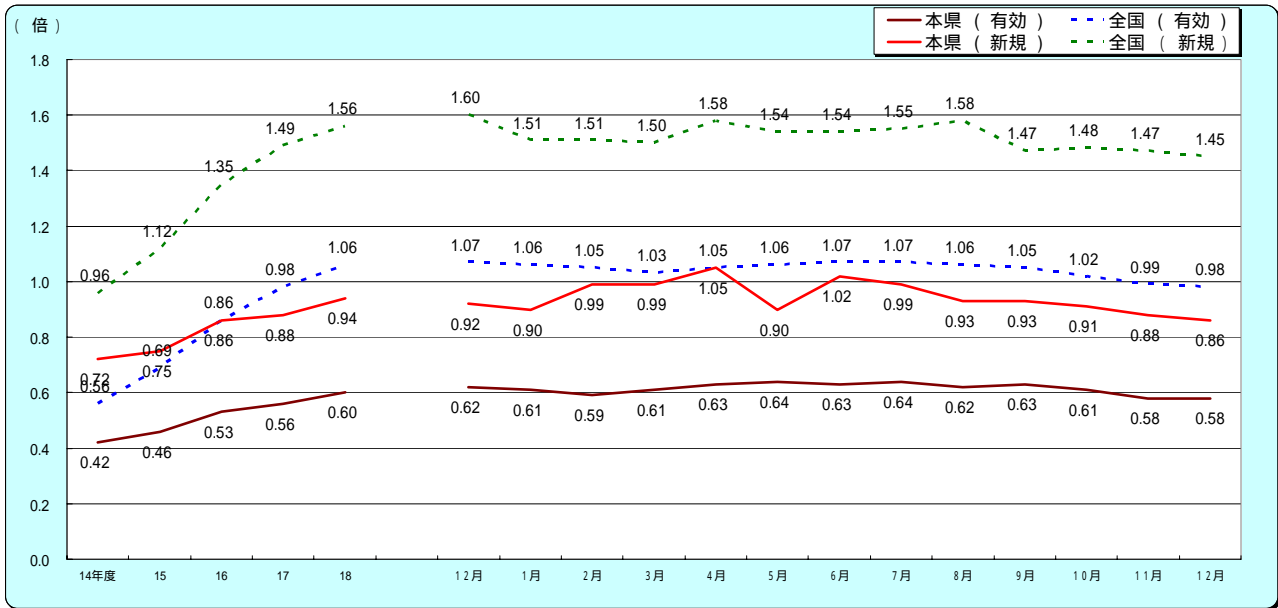
新規求職者数は前年同月比0.3%の減と減少しました。

新規常用求職者の態様別では在職求職者（11.0%増）は6か月連続、離職求職者（3.9%減）は2か月連続で減少し、内訳では事業主都合離職者が増加に転じ、自己都合離職者が2か月連続で減少しました。また、無業求職者（6.6%増）は6か月ぶりに増加しました。

雇用失業情勢について、今月も多くの主要産業で求人減少が目立ち、引き続き新規求人は低水準で推移するものと思われます。一方、新規求職者では在職者の求職活動が活発化するなど、減少傾向はみられません。鹿児島労働局では今後も求人確保対策を中心に、求人情報の提供と職業相談の充実に努めてまいります。

（職業安定部職業安定課）

有効（新規）求人倍率の推移



電子申請・届出システムについて - 厚生労働省電子申請・届出システムのサービス終了と電子政府の総合窓口(e-Gov)への移行 -

これまで、厚生労働省では、電子政府実現の一環として、厚生労働省電子申請・届出システムを構築し、労働基準行政関係の事務における法令に基づくすべての電子申請・届出について原則として可能としてきましたが、平成19年12月27日をもって当該システムによるすべてのサービスを終了し、平成20年2月1日午前9時から「電子政府の総合窓口(e-Gov)」へ移行することとなりました。

「e-Gov」は、国の各府省がホームページで提供している行政情報について、総合的な検索・案内サービスを提供するサイトであり、電子申請・届出においては、これまでの厚生労働省単独のシステムから各府省共通のシステムへ移行することにより、国民の皆様の利便性の更なる向上が期待されます。

また、電子申請・届出においては、申請書等に電子署名を付与する必要がありますが、「e-Gov」では使用可能な電子証明書がこれまでの4種類を含めた15種類に拡大され、汎用性が向上します。

電子申請・届出システムにおいては、鹿児島労働局や県下の各労働基準監督署に出向くことなく、事業場や自宅のパソコンを利用することにより、受付時間の制約なく、インターネットを通じていつでも手続を行うことができますが、従来の申請用アプリケーションは使用できなくなり、新たに「e-Gov電子申

請用プログラム」のインストールが必要ですので、ご注意ください。

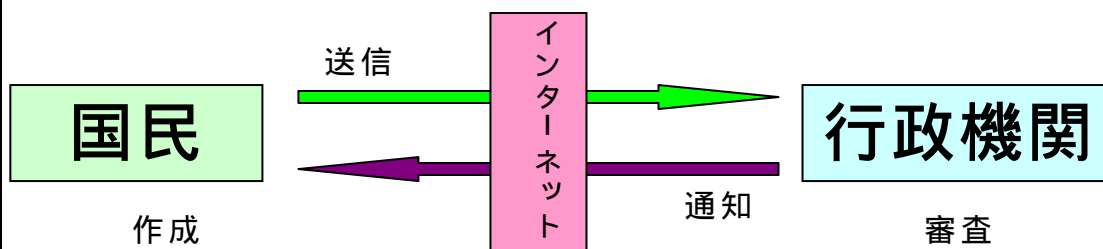
電子申請・届出システムに関する詳細については、厚生労働省ホームページ・電子政府ホームページ(www.e-gov.go.jp)をご覧ください。

なお、「労働保険適用徴収・電子申請システム」にて受け付けている手続きについては、「^{イー}e - ^{ガヴ}Gov」へは移行せず、引き続き、同システムによりますので、ご注意ください。

(労働基準部監督課)

電子申請の基本的な流れ(イメージ)

国民が自分のパソコンで申請書等を電子的に作成
インターネットを通じて電子データのまま行政機関に送信
行政機関は、送信された申請書等について審査
処理状況、審査結果等をインターネットを通じて国民に通知



一般事業主行動計画策定相談会の開催について

次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画について、第一回行動計画期間が近いうちに終了する企業の第二回行動計画策定への取組み及び認定申請に関する相談会を次のとおり開催します。

相談を希望される場合は、事前に雇用均等室（〒892-0847 鹿児島市西千石町 1-1-2F 099-222-8446）あてお申し込み下さい。

なお、これから行動計画策定を考えている企業及び現在取り組んでいる企業からの相談もあわせてお受けします。（行動計画策定届出が義務となっている企業は301人以上の労働者を雇用する企業ですが、それ以外の企業も行動計画を策定し届出るように努めることになっています。）

【 相談日 】

平成20年2月5日（火）、12日（火）

3月4日（火）、11日（火）

相談会の日程が合わない場合は、他の日でも
相談を承りますのでご連絡ください。

【 時 間 】

10時～16時の間、1回につき50分程度

【 場 所 】

鹿児島労働局西千石庁舎3F会議室又は2F雇用：認定マーク 愛称「くるみ

【 相談内容 】

- (1) 次期一般事業主行動計画の策定及び取組み方法について
- (2) 認定申請準備について 等



(雇用均等室)

安全優良職長厚生労働大臣顕彰受賞者に対する顕彰式典が執り行われました。

厚生労働省は、優れた技能と経験を有し、担当する現場又は部署において優れた安全成績を上げた職長等154名を平成19年度の安全優良職長厚生労働大臣顕彰(第10回)の受賞者に決定し、1月10日に東京都港区の女性の仕事と未来館において、顕彰状及び徽章を授与する顕彰式典を執り行いました。

鹿児島労働局管内からは、建設工事現場の職長として特に優れた技能を有し、顕彰基準に該当する者として、

株式会社西郷組(日置市伊集院町)の 豊田 明 氏
大英建設株式会社(始良郡加治木町)の 安田 司 氏

の2名が厚生労働大臣から顕彰されました。

職長とは、班長、作業長とも呼ばれ、事業場で部下の作業員を直接指揮監督し、作業の安全を確保するとともに、作業の遂行に責任を持つ第一線の監督者をいい、安全のキーパーソンといわれています。

労働災害による被災者数は、今なお全国で年間約55万人、鹿児島県内においても約6800人にのぼっており、労働災害をより一層減少させるためには、事業者の努力に加え、労働者の安全意識を高揚させることも不可欠です。

このような認識のもとに、本制度は、高い安全意識をもって、適切な安全指導を実施してきた優秀な職長を顕彰することによってこれらの方々の企業内外における評価を高めるとともに、顕彰された職長がより広く活躍できるよう支援を行うことにより、当該職長を核とした事業場・地域における安全活動の活性化を図ることを目的に、平成10年度から始まり本年度で第10回目となっています。

本年度の安全優良職長は、顕彰基準に基づき、厚生労働本省に設けられた顕彰審査委員会による厳格な選考の結果選ばれたものです。

(労働基準部安全衛生課)

建設現場安全パトロール(2月)に局長参加

= 労働災害防止対策の一層の強化を直接要請 =

県内の平成 19 年の労働災害による死亡者数は 28 人で、平成 18 年の 20 人に比べ 8 人増加した。

特に昨年は、11月5日(月)に年末年始に向けての、労働災害防止対策の強化を図るため、「緊急労働災害防止団体等代表者会議」を開催し、また、11月15日(木)には局長による建築工事現場の安全パトロールを行ったところであるが、残念ながら11月から12月にかけて8人が死亡している。

鹿児島労働局では、この8人のうち4人が建設業において発生していることから、建設業におけるより一層の労働災害防止対策の強化を局長から直接要請するため、2月に鹿児島県建設業協会が行う建設現場安全パトロールに参加することにしている。

パトロールの日程は別添のとおりであるが、局長が3地区、労働基準部長が2地区の安全パトロールに参加することにしている。

(労働基準部安全衛生課)

局長・労働基準部長による建設業安全パトロール実施予定表

【安全衛生課】

月日	地区	局参加者	日 程
2月8日 (金)	指宿	基準部長 安衛課長	8:45 指宿建設会館集合 8:45～事務局説明・基準部長挨拶ほか 9:00～現場出発【3班：マイクロバス分乗】各現場で結果講評 12:30～全体反省会【指宿建設会館：各班結果発表、部長講評ほか】
2月14日 (木)	日置	基準部長 安全専門官	9:00 日置建設業協同組合集合 9:00～事務局説明・基準部長紹介ほか 9:10～現場出発【3班：マイクロバス分乗】各現場で結果講評 12:30～全体反省会【日置建設業協同組合：各班結果発表、局長講評ほか】
2月15日 (金)	鹿児島	局長 安衛課長	8:50 県建設センター集合【6階講堂】 8:50～事務局説明・局長挨拶ほか 9:00～現場出発【3班：マイクロバス分乗】各現場で結果講評 12:30～全体反省会【県建設センター6階講堂：各班結果発表、局長講評ほか】
2月19日 (火)	加世田	局長 安衛課長	9:00 南薩建設会館集合 9:00～事務局説明・局長挨拶ほか 9:10～現場出発【3班：マイクロバス分乗】各現場で結果講評 12:30～全体反省会【南薩建設会館：各班結果発表、局長講評ほか】
2月21日 (木)	鹿屋	局長 衛生専門官	8:50 鹿屋建設会館集合 8:50～事務局説明・局長挨拶ほか 9:00～現場出発【3班：マイクロバス分乗】各現場で結果講評 11:30～全体反省会【鹿屋建設会館：各班結果発表、局長講評ほか】